

第③回国連防災世界会議パブリック・フォーラム

Public Forum at the Third UN World Conference on Disaster Risk Reduction

災害常襲国 日本 「道の駅」の果たす役割

Role of Michi-no-Eki (Roadside Station) in Japan : A Disaster-prone Country

同時通訳設備有り
Simultaneous Interpretation Available



平成27年
3月16日(月)
17:00~20:00

参加無料
Admission Free

Date : Monday, March 16, 2015, 5:00pm-8:00pm

会場
東京エレクトロンホール宮城(宮城県民会館) 6F
601 大会議室

Location : 6F, Tokyo Electron Hall Miyagi (Miyagi Kenmin Kaikan)

主催：全国「道の駅」連絡会／NPO 人と道研究会
後援：国土交通省
協力：一般財団法人日本みち研究所／一般財団法人国土技術研究センター

お問い合わせ先
〒102-0075 東京都千代田区三番町7-1 朝日三番町プラザ
TEL : 03-3221-5921 FAX : 03-3221-5922
E-mail : info@route-press21st.jp



UN World Conference on
Disaster Risk Reduction
2015 Sendai Japan

Route Press 21st



全国「道の駅」連絡会と道の駅新聞リーダーシップは第3回国連防災世界会議を支援しています。

災害常襲国 日本 「道の駅」の果たす役割

Role of Michi-no-Eki (Roadside Station) in Japan : A Disaster-prone Country

「道の駅」は制度発足から20年以上経ち全国に1040駅にも発展、今や第2ステージに入り「地方創世の拠点」として期待を集めるほど進化を続けています。東日本大震災など災害時には「道の駅」が復旧・支援活動の拠点になり、政府・自治体・地域住民の連携を生み出し、地域防災を機能させる仕組みを備えるまでに成長しました。国連防災世界会議の開催に合わせ、世界に誇るべきこの仕組みを「日本モデル」として、「道の駅」の防災対策の現在の姿と今後に関する課題について、道の駅の持つ機能と可能性を、世界に発信したいと願っております。

After 20 years, Michi-no-Eki has entered the 2nd stage and are expected to play the central role for community development. During disasters such as the Great East Japan Earthquake, Michi-no-Eki played strategic roles to support and assist in reconstruction, by providing networking among the government, municipalities and the communities. We hope to share those experiences with the world communities. Also, reflecting on past experiences, more improvement to the system must be envisaged.

プログラム

3月16日 (月)

17:15 開会

主催者の挨拶

全国「道の駅」連絡会会長 遠野市長 本田 敏秋 氏

【第1部】基調報告

17:25 特別対談～国土のあり方を展望する～

「災害常襲国、日本 「道の駅」の果たす役割」

公益社団法人日本道路協会 会長 大石 久和 氏
内閣官房参与 京都大学大学院 教授 藤井 聡 氏

—— 休憩 ——

【第2部】講演～現場からの報告～

18:30 講演① 公共施設としての「道の駅」の役割

国土交通省道路局長 深澤 淳志 氏

講演② 世界用語「Michi-no-Eki」

JICA客員専門員 鹿野 和子 氏

講演③ その時「道の駅」は

道の駅「上品の郷」駅長 太田 実 氏

講演④ 道の駅の防災に関する駅長アンケート分析と理論的考察

京都大学大学院都市社会学専攻 藤井聡研究室

19:45 閉会の挨拶

19:50 閉会

■司会 義山 望 (元 宮城テレビアナウンサー)

※上記プログラムは、変更になる場合があります。

講演者(プロフィール)

国土交通省道路局長 深澤 淳志 氏

1979年建設省入省。外務省在トルコ日本国大使館二等書記官や静岡県掛川市助役、国土交通省関東地方整備局長などを歴任後、2014年より現職。

JICA客員専門員 鹿野 和子 氏

国際基督教大学、ハーバート大学院卒。国連人口基金のスーパー、イベントシニア及びタイ・ラオス・ミャンマーの各事務所長、国際協力銀行技術顧問など歴任。「道の駅」の途上国における役割に注目し、導入に尽力。日本Vシイフ(汎太平洋東南アジア婦人協会)前会長。

道の駅「上品の郷」駅長 太田 実 氏

2005年に市町村合併で現石巻市に統合する前の旧宮城県河北町の最後の町長から現職に転身。東日本大震災では復旧支援に活躍した。

東京エレクトロンホール宮城(宮城県民会館) 6F 601大会議室

6F, Tokyo Electron Hall Miyagi (Miyagi Kemmin Kaikan)

交通のご案内

◆地下鉄

勾当台公園駅下車「公園2」出口から
徒歩約5分

◆バス

仙台駅前29番のりば(荘内銀行前)から
「定禅寺通経由交通局・大学病院」行きで約7分
定禅寺通市役所前下車

